



園生の森公園を育てる会 会報

ヤマユリ通信 No.156

2019.9.15

発行者／園生の森公園を育てる会事務局

園生の森公園史上最大の台風15号襲来！

9月8日夜から9日未明に千葉市に上陸した台風15号は千葉県南西部に凄まじい爪痕を残してきました。14日時点で段階でまだ13万戸が停電している状態です。台風一過、猛暑が続きましたが定例活動日9月14日(土)は打って変わって涼しく、肌寒いほど。大人28名、こども1名の参加で活動しました。

台風の尋常でない爪痕

今回の台風15号は、園生の森公園が開園して以来もっとも激しい被害を森にもたらしました。幹折れや枝折れ、根返りした木が多数におよび安全のため緊急に園路を封鎖しました。活動では、安全なルートを確保しながら園内を探索し、倒木の状況を観察しました。幹折れ、枝折れがほとんどで、根返りは樹勢の弱い木に限られました。徐々に千葉市のほうで撤去をしてくださるそうです。



四方に折れた大枝。ダウンバースト？



ヤマザクラの根返り

「育てる会」会員募集中

園生の森公園を育てる会は、自然観察や動植物の調査、イベントの開催、パトロールなどを通じて園生の森公園を守り、育てていきます。皆さんもぜひご参加ください。

- ・定例観察会：毎月第2土曜日
- ・森のお手入れ部会：毎月第4土曜日

●園生の森公園を育てる会 事務局 担当：佐々木
E-mail:p.mume1980@gmail.com

★Facebookで日々の活動発信中♪ <https://www.facebook.com/sonnounomori/>

地道に、見守りながら

園路は落ちた枝や葉で覆われて通行しにくくなっています。すでに寿会さんや有志の方が片付け・掃除をしてくださっていますが、育てる会も無理なくできるところから撤去をはじめました。12月のお祭りに向けて作業を進めていきます。先月発覚したナラ枯れも合わせて、森の環境が大幅に変わりますが、光が入ることで目覚める植物も予想されるため前向きに見守っていきたいと思います。



細い木は自分たちで



ナラ枯れの症状を確認

思ひ花

初秋の風物詩、ナンバンギセルが見頃です。主にイネ科に寄生する光合成しない植物。俯くようすを物思いする姿に例えて万葉集に「思ひ草」で出てきます。



奥ゆかしい咲き方です

次回の定例観察会

- 内容 「台風による落ち枝の片付け」
- 日時 令和元年10月12日(土)
午前9:30～12:00
- 集合場所 あやめ台いきいきセンター前
(あやめ台小学校西校門)

- ・参加は無料です。
- ・初めての方も大歓迎！いつでも自由参加です。
- ・動きやすく汚れてもよい服装で。
- ・雨天の場合は中止します。



お願いします！